



いのち支える

日本自殺総合対策学会フォーラム2016

Japanese Society of Comprehensive Suicide Prevention Policy-Making

緊急検証 “自殺対策基本法の改正で何が変わるか”

いま、日本の自殺対策が大きな転換期を迎えている。施行から10年となる自殺対策基本法が大改正される見通しで、政府の自殺対策推進体制も大幅に強化されることが決まった。この4月(来年度)から、まったく新しい枠組みの下で、日本の自殺対策は再スタートを切ることになる。

日本自殺総合対策学会は、そうした一連の改革に積極的に関わってきた立場から、本フォーラムにおいて、自殺対策の新たな枠組みの全容を明らかにし、基本法の改正によって何が起きるかを検証する。「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向けて、これからの自殺対策について共に考える。

3月19日(土) 1300~1730(開場1230)

於：砂防会館別館 1階大ホール 千代田区平河町2-7-5
(永田町駅すぐ)

《無料ですが、**入場には「参加証」が必要**です。まずは**下記よりお申込み**ください。》

http://www.lifelink.or.jp/hp/160319_forum.html

もしくはNPO法人ライフリンクまでお電話ください。03-3261-4934

なお、お申込みのあった方には、3月15日までに、事務局発行の「参加証」をお送りします。
申込多数の場合、ご参加いただけないことがありますので、あらかじめご了承ください。

プログラム(予定)

解説プレゼン	▼自殺対策改革の全体設計 ▼自殺対策基本法の改正案 ▼政府の新・自殺対策推進体制 ▼関連事業(全国トップセミナー等)	清水康之 ライフリンク代表 川崎政司 参議院法制局第2部長 田原克志 厚労省精神障害保健課長
パネル討論1)	「基本法改正の舞台裏 ～この10年を振り返って～」 コーディネータ：町永俊雄 元NHKキャスター パネリスト：尾辻秀久 自殺対策議連会長、柳澤光美 自殺対策議連事務局長 清水康之 ライフリンク代表	
パネル討論2)	「自殺対策の新時代を拓く ～PDCAの確立へ～」 コーディネータ：町永俊雄 元NHKキャスター パネリスト：武見敬三 自殺対策議連副会長、本橋 豊 京都府立医大特任教授 清水康之 ライフリンク代表	

主催：日本自殺総合対策学会

後援：厚労省(申請中)

開催事務局

NPO法人ライフリンク

03-3261-4934 info@lifelink.or.jp